

## 趣旨：

実在の市街地を対象に、今後の「まち」をテーマに、建築・都市の専門家、地元で暮らす子どもから内外の大人までが参加する提案競技、コンクールです。

たてものやまちのことをみんなで考え、未来を創造する機会とします。

以下の3部門において提案や作品を幅広く募集します。

今回は、旧中山道最大の宿場町だった埼玉県本庄市の中心市街地を対象地としています。

ふるってご参加下さい。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。



## 日本建築学会 関東支部 第18回提案競技

### 「美しくまちをつくる、むらをつくる」

テーマ

## 歴史と現在を紡ぎ本庄の未来を拓く

### 開催部門：建築・まちづくり提案の部

対象地：旧中山道を中心とする 本庄市中心市街地※ ※ 現地見学会：2016年 9月2日（金）

応募資格：不問（ただし二次審査へ進出する者は日本建築学会の個人会員とする）

提出作品：提案図面（A3・2枚）、提案概要書（A4・1枚）、応募申込書（A4・1枚）、電子データ（CD-R等）

応募期間：2016年 10月28日（金）17時まで

### 問い合わせ・作品提出先：

日本建築学会関東支部「提案競技」係

〒108-8414 東京都港区芝5-26-20

電話：03-3456-2050

E-mail:kanto@aij.or.jp http://kanto.aij.or.jp/

募集要項→



### 開催部門：写真コンクールの部

対象地：本庄市内

応募資格：不問（応募登録不要）

提出作品：四つ切もしくはA4サイズにプリントした写真（著しい加工は不可）

応募期間：2016年 9月23日（金）→ 10月21日（金）に変更しました



### 開催部門：絵画コンクールの部

対象地：本庄駅周辺、児玉駅周辺

応募資格：本庄市内（公立・私立）の小学校（12校）・中学校（6校）に就学している児童、生徒（応募登録不要）

提出作品：八つ切サイズの大きさの絵を描いた画用紙（パソコンでの制作は不可）

応募期間：2016年 9月23日（金）

### 問い合わせ・作品提出先：

本庄市役所都市整備部 市街地整備課

〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3-5-3

電話：0495-25-1138（直通） 募集要項→



## 建築・まちづくり提案の部 審査委員（五十音順）：



### 後藤 春彦 審査委員長

早稲田大学教授

多くの応募者は「本庄」をよく知らないでしょう。きっと、イントネーションも誤っています。尻上りに高く発音するのが正しい呼び方だそうです。こうしたどうでも良いことを会得しないと提案は地域に受け入れられません。中山道最大の宿場「本庄宿」には町衆によって経営されてきた伝統があります。それは今日においても随所で息づいています。市民自治のもとで多様なステークホルダーとの協創によって拓かれる未来の姿が提案されることを期待しています。



### 市川 均 審査委員

アーキネットデザイン主宰

「美しくまちをつくる」そんな素朴な問いかけに、ここ本庄の地で皆さん自由に答えを探してみませんか。本庄に来て何かを感じ、何かを発見して下さい。そして、その発見を本庄の未来拓くために提案して下さい。本庄のまちづくりに新たな発見を生み。提案者の皆さん自身にも新たな可能性が発見される。そんな提案を期待します。



### 斎尾 直子 審査委員

東京工業大学准教授

18回目の対象地域は、江戸日本橋より10宿目の中山道「本庄宿」、明治時代には富岡製糸工場とも強いつながりを持つ蕨市場本庄。それらの歴史を語る町割りはもちろん興味深いですが、少子高齢化が進む現代社会においては、周辺の市街地や農村地域、大学キャンパスとの協働も考えてみたい要素です。新たな地域の暮らし、魅力ある未来を拓く提案を期待します。



### 時田 芳文 審査委員

日本建築学会関東支部 埼玉支所長、時田工務店 代表取締役社長

地理学では、地表面の高低 起伏などの地勢を「地貌」と言い、「ちほう」と読みます。地域は、この地貌で営まれた地の歴史や生活者の習慣によって、それぞれ独自の今日を造っています。私は「地貌」を「じほう」と読んで、これを一体として見てきました。丁寧に地貌を読み取る事で、未来へ繋ぐ楽しい構想・提案を期待しています。



### 藤村 龍至 審査委員

東京芸術大学准教授、RFA主宰

これまでコンペはアイデアコンペか実施コンペかでしたが、今求められているのはアイデアがまちを動かし、実施へと動きを作る、プロジェクトとしてのコンペであろうと思います。まちの不動産オーナー、起業志願者、投資家、そして行政関係者を確実に「動かす」ことのできる具体的なアイデアを期待しています。

日本建築学会 関東支部 第18回提案競技 「美しくまちをつくる、むらをつくる」

テーマ

## 歴史と現在を紡ぎ本庄の未来を拓く

主催：日本建築学会関東支部

共催：本庄市、本庄市教育委員会

後援：埼玉建築士会、埼玉県建築士事務所協会、日本建築家協会関東甲信越支部、埼玉県設備設計事務所協会